

さとひがし

大津市立仰木の里東小学校 学校だより 1月号

☆自ら学び、心豊かで

たくましい子どもの育成

「み」 自ら学ぶ子

「や」 やさしく思いやる子

「げ」 元気な子



令和5年1月11日



2023年 スタート!

令和5年、西暦2023年がスタートしました。昨日、登校してくる子どもたちが、「おはようございます」「あけましておめでとうございます」「3学期もよろしくお願いします」「今年もよろしくお願いします」…等、さわやかにあいさつしてくれました。「新しい年」を迎え、「心新たにがんばろう!」という力強い思いがひしひしと伝わってきました。各ご家庭において、「あいさつの意味」や「あいさつの大切さ」等を、日頃よりお話しいただいているおかげであると感じています。引き続きよろしくお願ひいたします。

さて、始業式では、「目標を持とう」「チャレンジしよう」と子どもたちに呼びかけました。目標を立てる時や目標に向かって取り組んでいく時に「大切にしてほしいポイント」についても話をしました。どんな話だったかお家でもぜひ話題にしてみてください。

始業式では、各学年代表の子どもたちも素晴らしい作文(2学期がんばったことや新年のめあて)を発表していました。また、各教室では、早速「3学期のめあて」や「新年の抱負」を考えたり、カードに書いたりする様子が見られました。新型コロナウイルス感染症が再び拡大している厳しい社会状況にある中で、明確な目標に向かって「前向きにチャレンジしていく」姿勢が益々求められると思います。

私たち自身も「自ら学び、心豊かでたくましい子どもの育成(学校教育目標)」に向け、前向きに力強く取組を進めていきたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

一人一人がかがやく合言葉 ~さとひがスマイル~



仰木の里東小学校の合言葉「さとひがスマイル」が横断幕になりました。この合言葉は、児童会執行部の子どもたちが中心となり、年度初めに各クラスからの意見を集約して、執行部の子どもたちが最終決定したものです。

さ さわやかなあいさつ と ともだちとたすけあい ひ ひとのはなしをしっかりと きく が がくしゅうをがんばる

子どもたちが考え、子どもたちが決めた、子どもたちの合言葉…とても意味のある素晴らしい「合言葉」だと思います。子どもたちはこの合言葉を意識しながら学校生活を送っています。今回、執行部でステキなデザインを考え、横断幕にしてくれました。執行部で相談し、いつでも「合言葉」を確認できるよう、昇降口の近くに設置することにしました。

シバザクラの植栽(卒業記念植栽)

2学期末に、スクール農園ボランティア

の皆さんの協力を得て、6年生がシバザクラを植栽しました。場所は運動場の西側で、通学路からもよく見えるところです。

「4月頃、きれいな花が咲くから、ぜひ見に来てください」とボランティアさん。「来ます、来ます。」と応える子どもたち。その頃、6年生は中学生になっています。今は大変厳しい寒さが続いています。春がもうそこまで近づいてきています。大切な3学期、子どもたちとともに一日一日を大事に過ごしていきたいと思ひます。

